

▶結婚相手紹介サービス業における 高齢者雇用推進ガイドライン

結婚相手紹介サービス業のシニア人材活躍サポートマニュアル

一般社団法人 日本結婚相手紹介サービス協議会
結婚相手紹介サービス業高齢者雇用推進委員会



>>目次

1. 本業界で活躍するシニア人材について
2. 活躍するシニア人材に求められる能力
3. シニア人材の雇用を取り巻く社会背景と業界の実態
4. 参考資料

結婚相手紹介サービス業は、“心”を砕く「感情労働」によって成り立っている業種だといえます。そういう意味では、これからの社会においてますます有用性の発揮が期待される事業領域です。本ガイドラインは、高齢者を含む大勢の有力な「感情労働」の担い手たちが本業界で活躍し続けられるように様々な角度から検討し、そうした人たちと本業界とのマッチングの手法を描いたものです。

1. 本業界で活躍するシニア人材について

(1) 本業界における大きな特徴

本業界において、企業で働く場合は、「婚活カウンセラー」や「管理職」等の職種があります。特に、「婚活カウンセラー」として働く場合の特徴としては、再雇用前後で雇用形態が変わったとしても、業務内容は大きく変わらないことです。また、個人事業主という選択肢もあることも特徴です。

【本業界で働く場合の特徴】

企業で働く

- 再雇用前後で雇用形態が変わっても、業務内容は大きく変わらない
 - 様々な職種での活躍の選択肢がある（婚活カウンセラー、管理職、サポートスタッフ等）
 - ただし、土日祝日や夜間に働くケースもみられる（※介護等との両立で課題になる）
- <特に婚活アドバイザーについては>
- アドバイザーの仕事に特化できる（間接業務は会社で行ってもらえる）
 - 独立性・裁量性の高い職種のため、組織の中でも比較的柔軟な働き方ができる

と個人事業主として働く

- 自宅で業務可能/資格等が不要であるため、比較的始めやすい
- 個人の状況に合わせて働くことができる（裁量が大きい）
- 個人で経営や金銭の管理など、様々な管理が必要である

(2) 婚活カウンセラーとして活躍しているシニア人材

結婚相手紹介サービス業において、シニア人材は主に「婚活カウンセラー」としての活躍が期待されている！！

（本事業で実施したアンケート調査参照）

本業界では、すでに 60 歳以上の人が婚活カウンセラーとして多く活躍しています。また、シニア人材には婚活カウンセラーとして活躍してもらいたいと考えている企業が多くなっています。

(3) シニア層の婚活カウンセラーに期待される役割

シニア層の婚活カウンセラーは、現場の第一線で成果を出すことのほか、婚活カウンセラーとして周囲からのよき相談相手になること、後進育成に携わること等がシニア人材に期待されています。

2. 活躍するシニア人材に求められる能力

活躍しているシニア人材が身につけている要素は、大きくは(1)行動面、(2)スキル面、(3)態度面の3つがあります。

(1) 行動面は、仲間と一緒に業務が遂行できる関係が構築できること

(例) 人生経験や業務経験から、利用者からの信頼感が厚いため、年齢の高い利用者や対応が難しい利用者を積極的に担当してもらっている。

(2) スキル面は、業務遂行のために必要な技能や技術を有していること

(例) 勉強会や研修等で常に学べる環境を準備する。シニア人材が苦手意識をもっているデータの集計作業等は減らし、カウンセリング業務を優先的にしてもらったりする。

(3) 態度面は、自身の態度を変容させ、セルフコントロールできること

(例) 感情労働で溜まったストレス発散のために、リフレッシュ休暇を設けている。

Check

3つの要素の下には、それらを支える土台としての基礎力があります。さらに、3つの要素の上には経験や訓練で身につけた高度専門能力があります。

- 基礎力として、心身ともに健康であること・働こうという意志・働ける環境が必要
- 高度専門能力は、経験や訓練で身につけた能力

(例) キャリアコンサルタント等の資格を活用したカウンセリング

3. シニア人材の雇用を取り巻く社会背景と業界の実態

【未婚化・晩婚化】

現在、25歳～39歳の未婚率は男女ともに年々上昇を続けています。2015年の平均初婚年齢は、男性が31.1歳、女性が29.4歳となっています

晩婚化により、年齢の高い利用者の親からの問い合わせが増加!

【提供するサービス形態】

WEB上のみでのやりとりだけでなく、婚活カウンセラーが対面で支援する「仲人・結婚相談型サービス」を提供する企業が多い!

▷▷ **上記から、シニア人材の強みである人生経験や業務経験は、ますます必要となってくるといえます。**

また、アンケート調査によるとシニア人材の活躍を通して期待できるメリットとしては、企業・個人事業主ともに「豊富なノウハウや高いスキルが期待できる」が最も多く挙げられています。

【本業界に従事している高齢者の実態】

アンケート結果によると…

- 個人事業主では、60代以上の経営者 31.1%、また、60歳以上の従業員が1人以上いるところは 38.8%

→ すでに多くのシニア人材が働いている業界!

- 60歳を迎える婚活カウンセラーが最も多くなる時期について、「5年以内」と回答した企業は、46.2%と約半数。また、5年前と比較した場合、50歳以上の婚活カウンセラーの割合が「増えている」と回答した企業 22.4%。

→ 5年以内にシニア人材が婚活カウンセラーとして活躍していると期待できる業界である!